

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	義歯がない方や、自力で摂取するも詰め込みする方もあり、咀嚼が不十分な場面がある。それにより飲み込みが悪く、せき込みや誤嚥がある。	食事や間食等は楽しみの一つである為、継続して安全に楽しく食事出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・食前に口の運動でもあるパタカラ運動や季節の歌等を歌ったり、唾液が出やすくなるよう、顎の横をマッサージする。 ・口腔内を清潔に保つ為、個々に合わせた口腔ケアを行う等、充実を図る。 ・誤嚥の危険性がある入居者は、状況を把握し都度対応する。 	12か月
2					か月
3					か月
4					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。